



2026年2月12日

各 位

会社名 株式会社 J P M C
代表者名 グループ CEO 代表取締役 社長執行役員 武藤 英明
(コード番号：3276 東証プライム市場)
問合せ先 グループ CFO 取締役 常務執行役員 屋宮 貴之
(電話 03-6268-5225)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社では、2026年2月12日開催の取締役会において2025年度における取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取締役会の実効性評価について

当社では、取締役会の機能を向上させ、ひいては企業価値を高めることを目的として、2019年より毎年、取締役会の実効性評価を実施しております。

2025年の取締役会の実効性評価につきましては、昨年同様、外部機関の助言を得たうえで、取締役会において自己評価を実施いたしました。

2. 実効性評価の結果の概要について

取締役会の構成員であるすべての取締役（監査等委員である取締役含む）を対象にアンケートを実施しました。回答方法は外部機関に直接回答することで匿名性を確保いたしました。評価については、①取締役会の役割・機能、②取締役会の規模・構成、③取締役会の運営、④内部統制等の整備、⑤社外取締役の活用、⑥株主・投資家との関係、の6つの領域に関する25の設問に回答させる方式をとり、その集計結果を分析いたしました。その結果、いずれの領域についても、社内・社外取締役ともに高く評価していることを確認し、当社取締役会の実効性は十分に確保されているものと評価いたしました。

一方で、取締役に求められるトレーニングの機会の提供を更に充実させる等の課題について共有いたしました。

3. 実効性向上に向けた今後の取り組み

今後、当社の取締役会では本実効性評価を踏まえ、課題について十分な検討を行ったうえで迅速に対応し、取締役会の機能を高めるとともに、今後も継続して取締役会の実効性評価を実施し、更なるコーポレートガバナンスの強化と企業価値の向上を目指してまいります。

以上